

(第3種郵便物認可)

開発背景

を読み解く
フューチャーレイズ①

S (「フューチャーレイズ」ブラウザ)は、(「ジェネクス」)をベースとしたシステム開発プラットフォームを開発している。システム開発では、それでも開発ツールがJAVをベースにしたシステム開発が浸透しない。このため、技術者を囲い込み、開発を内製化して、開発ツールによる開発を可能にしている。大規模なシステム開発は年間の着手条件が限られる制約がなく、コストも各段に型だけで安い。

「ジェネクス」は、報の抽出や各施策の実行に必要な要件定義の生成コードを生成する。このため、ラマーの調達に難しいシステム開発は年間の着手条件が限られる制約がなく、コストも各段に型だけで安い。

「ジェネクス」は、報の抽出や各施策の実行に必要な要件定義の生成コードを生成する。このため、ラマーの調達に難しいシステム開発は年間の着手条件が限られる制約がなく、コストも各段に型だけで安い。

開発思想は「長寿命」

レガシー化せず、技術革新に追従

「ない機能はカスタマイズで搭載でき、一度、リリースする。通販基幹システムの構築において、よ宿命にあって提供会社の担当者からこう説明が聞かれる。委託会社の選定において、その難しさは、この言葉に集約される。IT投資を行うシステムもそれなりの機能は備えている。なれば追加できる。ではどう比較するか。一つのポイントは、システム開発の背景にある「思想」だろう。Future Ray テム専用ブラウザ「B」の開発は反主流だ。する必要もでてくる。(今関一樹執行役員通)

「長寿命」の開発思想は、システム開発では、それでも開発ツールがJAVをベースにしたシステム開発が浸透しない。このため、技術者を囲い込み、開発を内製化して、開発ツールによる開発を可能にしている。大規模なシステム開発は年間の着手条件が限られる制約がなく、コストも各段に型だけで安い。

「ジェネクス」は、報の抽出や各施策の実行に必要な要件定義の生成コードを生成する。このため、ラマーの調達に難しいシステム開発は年間の着手条件が限られる制約がなく、コストも各段に型だけで安い。

「ジェネクス」は、報の抽出や各施策の実行に必要な要件定義の生成コードを生成する。このため、ラマーの調達に難しいシステム開発は年間の着手条件が限られる制約がなく、コストも各段に型だけで安い。

(つづく)